

認定こども園黒松内保育園

園 **JOY** vol. 1

令和4年4月18日発行

発行責任者 佐藤 美次喜

編集責任者 三本木 由紀

〒048-0101 北海道寿都郡黒松内町黒松内303 メールアドレス
TEL 0136-72-3230 FAX 0136-75-7707 hoikuen@tsukushien.or.jp

「学びは まねることから」

園長 佐藤 美次喜

新年度が明け、希望膨らむ4月を迎えました。新園児9名を迎える総勢56名での春が新たにスタートしました。進級した46名の子ども達と一緒に各クラス担任や園の職員みんなで力を合わせ、明るい笑顔と元気な笑い声でいっぱいの園となるよう職員一同力を合わせ、園児一人ひとりの心に寄り添った保育を進めてまいります。

3歳以上児は縦年齢と横年齢の関わり両方を大切にし、子ども達の毎日が豊かになるように過ごそうと思います。昨年度は、5歳児の自然とのかかわりを見て、真似するように4・3歳児、そして未満児までもが、虫網と虫かごを手に自然の中を十分に思い思いで楽しんでいました。上の子たちを見て「やってみよう面白そう」と、自分もしてみようとする姿に私達大人は脱帽し、自然の中で子ども本来の伸びやかな能力と、どうしたらいいのかと考える力が引き出されている事が伝わってきました。

「意欲と思いやりがある元気な子」を保育の柱に環境を整え、子ども達が日々はつらつと過ごし、私達大人は子どもから様々な個々の可能性を教えられます。今年入園したお子さんも、今入園しているお子さんも、数年過ごす園生活で、頼もしく成長する姿が目に浮かびます。子どもが信頼する大人が周りにいる事で、子どもの自尊心は育まれると言われています。一人ひとりが自分を大切に思い、友達や大人と思いを共有・共感する事がより一層の力となり自信となり「これでいいんだ」と肯定感が育ち次へチャレンジする力が湧いてきます。

園バスの添乗ボランティアから、園の子ども達を見て「黒松内の将来は、明るい」と、話されていたそうです。子育て真っ最中の保護者の皆さんや園職員にとって、嬉しい言葉を頂きました。ありがとうございます。

改めまして令和4年度も保護者皆様の

ご理解、ご協力を頂けますことを宜しくお願ひいたします。

第56回 入園・進級式

4月9日(土)に第56回進級・入園式を行いました。まん延防止対策は解除されましたが、コロナ感染患者数が増加傾向にあるため、今回は対象児を絞り、昨年途中入園した子と新入園児そして保育園の代表としてぱんだ組(園児のみ)の参加とさせて頂きました。

いつもと違う雰囲気に泣いて母親から離れなかつたり、楽しくなってはしゃいでいる子もいました。

担任から名前を呼ばれると、大きな声で返事が出来ている子もいました。ぱんだ組の子どもたちは、この日を楽しみにこあら組の時から「さんぽ」の歌の練習に取り組んでいました。本番前は「緊張する~！」と言っていましたが、元気な歌声を聞かせてくれていました。保育園らしい入園進級式となり、お祝いのケーキをもらうとケーキの箱をぎゅっとつかんで笑顔で帰っていました。

こいのぼり、
いっぱいだね！



老健のデイを
利用されている 小松麗子 さん
から【手作りタペストリー】
を頂きました！
((かわいい~))と
子どもたちに大人気です！



商工会女性部様より



昭和54年より続いている商工会女性部様
より交通安全の黄色い鈴を頂きました。



((うわあ～大きいね！))
お父さんこいのぼりは廊下に！

